

利用者がバリアフリー図書に求めるもの

～よりよい図書を届けるために～

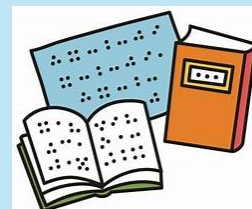
講師：福岡県盲人協会 福岡点字図書館

館長 夏秋 圭助 氏

日時：令和7年10月22日（水）10：00～12：00

会場：愛媛県視聴覚福祉センター 4F 多目的ホール

主催 愛媛県視聴覚福祉センター



点字・録音図書は多くの方々の協力によって製作され、利用者の元へ届けられています。近年、読書バリアフリー法の施行により国や地方公共団体においても視覚障がい者等の読書環境の整備・推進に関する取り組みが進められており、今回の研修では点字・録音図書の充実に向けて図書製作者のさらなる技術向上を図ることを目的として実施します。

今年度は福岡盲人協会 福岡点字図書館 館長 夏秋 圭助氏に「利用者がバリアフリー図書に求めるもの」というテーマで、お話しいただきます。



対象

点訳・音訳ボランティア及び視覚障がい者サービスに携わる施設職員

参加費 無料

なつあき けいすけ

夏秋 圭助氏 プロフィール

1983年生 社会福祉士、人間科学博士。平成30年より福岡県盲人協会 福岡点字図書館館長、九州視覚障害者情報提供施設協議会理事、福岡県点字および録音図書連絡協議会副会長、福岡県盲人協会副会長を務める。また全国視覚障害者情報提供施設協会において、様々な委員会活動を行っている。